

令和7年度 熊坂こども園教育活動への評価(園関係者評価)

保護者の園評価及び職員自己評価をもとに4名の評価者の方々に今年度の取り組みについて総合的評価をしていただきました。合わせて助言等いただきましたので概要をお知らせします。評価結果は右下表のとおりです。



※A:達成している B:概ね達成している
C:あまり達成していない D:達成していない

- ・この年齢で、集団への所属感があることに驚かされた。研修の成果の表れの1つだと感じた。
- ・子どもは走ることが基本。小学校のグラウンドを借りてみるのもよい。
- ・コドモンについては、大事な事や持ち物は紙媒体でほしいが、ペーパーレスと言われている時代なので、それは難しいと思う。コドモン横に紙面で掲示し、掲示してある事を知らせてくれると意識して見る。また、コドモンを見る事を習慣づけてできるよう保護者の意識を変えないといけない。メールでの配信もあったことで、見落とすことが少なくなった。
- ・職員が集まりにくい環境であっても、研修に取り組んだり、行事に臨んだりされていることは、本当に頭の下がる思い。

「来年度に向けて(今後の改善方策)」

- ・来年度は年度初めの参観会でクラス懇談の時間を設け、保護者に伝えるべきことや担任の思いなどは対面で伝えていき、保護者の声を大切にして信頼関係を築いていくようにする。
- ・職員研修として、子ども理解や発達分野の講師に実際の保育現場を見てもらい、対応力を高めるための指導を仰いで、日々の保育に活かしたい。
- ・コドモンでの配信については、引き続きメールでも配信し、お知らせ内容を見えるところに掲示する等工夫をしていく。

領域		評価項目	評価
重点目標 心身ともに元気な子 自分で考え行動する子 みんなとなかよく遊べる子		① 元氣よく登園し、進んで挨拶できるようにしているか。	A
		② 自分なりの方法で思いを伝え、人の話を聞けるような環境をつくっているか。	A
		③ 友達のよさを認め合いながら、仲良く遊べるようにしているか。	A
1 こども園に おける教育 ・保育		① 発達の連続性を考慮した教育及び保育 ・個々の発達や経験差を十分把握、理解し、適切な援助を繰り返し行なっているか。	A
		② 多様性への配慮 ・個々の生活リズムの違いをふまえ、安心して穏やかな気持ちで過ごせるようにしているか。	A
		③ 環境を通して行う教育及び保育 ・一人一人が登園を楽しみにできるような環境がつけられているか。	A
2	安全管理・指導	① 事故防止と防災 ・緊急時の対応を身に付けるような経験をさせているか。	A
3	保健管理と指導	① 健康教育の充実 ・日常の健康観察や疾病予防、アレルギー対策のための取り組みが行なわれているか。	A
4	特別支援	① 支援体制づくりの推進 ・個の状況に応じて支援を考え、家庭と連携をとりながら、職員間の共通理解のもと保育、教育にあたっているか。	A
5	組織運営	① 教育・保育の改善 ・全職員が組織の一員として運営に参画することを意識し、資質の向上に努めているか。	A
6	研修体制	① 研修の充実 ・伊豆市の目標や園の研修テーマに向けて共通理解をもち、ねらいを明らかにして研修をすすめているか。	A
7	教育・保育環境の整備	① 安全な環境づくり ・定期的に安全点検を実施し、施設、設備の不備改善をしているか。	A
8	家庭との連携・協力	① 家庭との連携・協力 ・園だよりやドキュメンテーション、送迎時の伝え合いで、園の取り組みや園児の姿を分かりやすく伝えることで、家庭と連携がとれているか。	A
9	学校との連携・協力	① 近隣学校との連携・推進 ・こども園、熊坂小の連携が円滑に行なわれているか。	A
10	地域との連携・協力	① 地域との連携・信頼される園づくり ・地域の教育力を生かした保育実践が行なわれているか。	B

ミニ大根の収穫(0、1歳児)



雪だるま制作(2歳児)

目を描こう

すっぽん
おっきー
やったー



<園庭開放>

毎週水曜日 9:30~11:30は園庭開放をしています。地域の方も気軽に遊びに来てください。あわせて「子育て相談」も行なっています。職員に声を掛けてください。
*熊坂公民館の駐車場を借りています。

園へのご意見・苦情等はありませんでした。今後も皆様からのご意見をうかがいながら、よりよい園づくりをしていきます。